

令和8年1月定例会議事録

令和8年1月8日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和8年1月8日(木)
15時から17時まで

○場 所 野里運動公園内クラブハウス

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	遠 矢 達 一
教育委員	浜 田 幸 史
教育委員	四郎園 佳 恵
教育委員	前 田 あ ゆ

○関係者

教育次長	隈 元 成 人
教育総務課長	原 添 耕 作
学校教育課長	小 野 武 利
生涯学習課長	宇 井 知 隆
教育総務課課長補佐	原 田 竜 哉
教育総務課総務係長	徳 永 仁

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第15号 鹿屋市立高等学校学則の一部改正について
 - (2) 議案第16号 社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰について
- 5 報告
 - (1) 教育委員の任命について
 - (2) 令和7年12月鹿屋市議会定例会の一般質問について
 - (3) 看護専門学校生に対する市営住宅の紹介について
 - (4) 二十歳のつどいについて
 - (5) 第78回優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）の決定について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
 - (1) お知らせ
 - ① 第10回 キッズビジネスタウン®の実施について
 - ② 鹿屋市美術展について
 - ③ 高校生ミュージカル ヒメとヒコ について
 - ④ 子ども会大会について
 - ⑤ 寺子屋シンポジウムについて
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第15号	鹿屋市立高等学校学則の一部改正について	特記事項なし	原案可決
議案第16号	社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>本日は、整備された野里運動公園内クラブハウスで定例教育委員会を行う。定例教育委員会が始まる前に施設内を見学させていただいた。一新した施設は気持ちが明るくなる。</p> <p>また、小・中学校は始業式であった。現在、約1万名が在籍しているが約450名の児童生徒が欠席であった。欠席の理由は、体調不調や不登校であるが、昨年よりも始業式の欠席数は減っている。季節性の感染症の流行は継続中であり、気を引き締めて過ごしたい。</p> <p>本日もよろしくお願ひしたい。</p>
2	前回議事録の承認
教育長	意義なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なく承認
4	議事
学校教育課長	(1) 議案第15号 鹿屋市立高等学校学則の一部改正について
教育長	資料に基づき説明
教育長	原案可決とすることに異議はないか。
教育長	(異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第15号は、原案可決とする。
生涯学習課長	(2) 議案第16号 社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰について
前田委員	資料に基づき説明
前田委員	様々な団体や個人が、様々な活動をされているが、例えば読み聞かせやバザー、演奏会など一般の人達とのコーナーや相談は、どのような方法で依頼できるのか。システムがあれば教えていただきたい。

生涯学習課長	団体や個人に直接相談することが可能だが、繋がりが無い場合は、こちらにご相談いただけるとご紹介できる。
遠矢委員	鹿屋吹奏楽団は、現在何名が在籍し、活動頻度はどの程度なのか。
生涯学習課長	年1回の定期演奏会を開催している。田崎学習センターで、週1回の練習を行っている。在籍数については確認したい。
教育長	鹿屋吹奏楽団の推薦者は、楽団と繋がりが無いようだが、推薦する団体や個人との関係は繋がってなくても良いのか。
教育長	この推薦団体については各学校、公民館、スポーツ協会の各専門部、そして社会教育関係の方々との関係がある。基本的に推薦される団体と関係があることが多いが、推薦された個人団体については功績や数字などを調べさせていただいた上で表彰を決定する。
生涯学習課長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第16号は、原案可決とする。
5	報告
教育総務課長	(1) 教育委員の任命について 資料に基づき説明
教育次長	(2) 令和7年12月鹿屋市議会定例会の一般質問について 資料に基づき説明
遠矢委員	「新型コロナウイルス感染症に対する現時点での検証について」学級閉鎖を行う判断は、どのような基準があるのか。新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの場合で違いはあるのか。
学校教育課長	新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行した関係で、季節性インフルエンザと同等の位置付けになった。学校判断で学級閉鎖を決定するが、在籍する児童生徒の母数により各校で違う。今のところは、10人以上の欠席がある場合に、2日から3日の学級閉鎖で対応して

	<p>いる。</p>
遠矢委員	<p>学校閉鎖だとオンライン授業で対応できるが、不登校の児童生徒はオンライン授業を受ける事はできないのか。</p>
学校教育課長	<p>不登校の児童生徒に対してオンライン授業を行っている学校はあるが、実施校は少ない。タブレット端末を支給し、オンライン授業で勉強を見る事ができないことと、別の目的に使う可能性もあり得ることから、別室登校で勉強を見るという方法を行っている。</p>
	<p>(3) 看護専門学校生に対する市営住宅の紹介について</p>
学校教育課長	<p>資料に基づき説明</p>
浜田委員	<p>看護専門学校で、授業を受け持させていただいている。授業でこのことについて話題にしたことがあった。退去条件が、畳の表替えとふすまの張替えで、20万円程度の費用がかかる部分に学生は躊躇するらしい。全部屋フローリングへの変更や、ルームシェアが可能など、負担を取り除くことができると学生に限らず入居に負担がかからないのではないのか。</p>
	<p>(4) 二十歳のつどいについて</p>
生涯学習課長	<p>資料に基づき説明</p>
遠矢委員	<p>「つどい」は自由参加だと参加者が言っていたがどうなのか。</p>
生涯学習課長	<p>遅れての来場や、事情による途中退席などがあったのかと思うが、言葉のかけ方により、結果的に自由参加で良いのだと違った解釈になったようだ。我々や実行委員会としては、皆さんに残っていただけるものだという前提で進めていた。声かけや案内の工夫が必要だと感じた。</p>
教育長	<p>実行委員会に任せることは大事なことではあるが、不慣れな部分や気がつかない部分もあると思う。我々主催者側が、指導しながら一緒に進めることを来年に向けて改善してほしい。</p>
前田委員	<p>マイクなど音響が気になった。体育館ということで改善は難しいのかと感じた。</p>

生涯学習課長	<p>聞きやすさ、聞き取りにくさなどの音響に関して認識をしている。以前は、文化会館で開催していたが、コロナ禍に伴いソーシャルディスタンスを保つために、広い施設での催しが開催できる場所として串良平和アリーナに変更した。現在も継続する理由の一つに、駐車場が広く交通渋滞が起こらない点と、ソーシャルディスタンスを保てることで感染症対策にもなっている良さもある。文化会館は音響が良いが、渋滞問題があるなど一長一短があり、その都度見直しをする必要がある。将来的には対象者(20歳の人口)が減っていくことも含めて検討させていただきたい。</p>
教育長	<p>串良平和アリーナは、このようなイベントのための設備ではないが、多くのメリットがある。今年が一番良かったという声を聞いたが、少しでも良い音響で執り行われるように専門業者に依頼するなど改善していく必要はある。</p>
四郎園委員	<p>「つどい」の内容は、実行委員会が中心となり催されたが、所管課からの助言などは行っているのか。</p>
生涯学習課長	<p>年間体制で担当の係があり、担当者と委託業者とも一緒に内容を協議し、その都度助言を行っている。</p>
前田委員	<p>協力団体に地元企業からの提供品と記載があるが、提供品の依頼はどのように行ったのか。</p>
生涯学習課長	<p>実行委員会を中心に市職員と各企業に伺って企業提供品を依頼して受け取りも行った。</p>
前田委員	<p>一件ずつ訪問するのは大変だと思う。スポーツ大会などで協賛する企業もある。地元企業を知ってもらう機会でもあり、協力する地元の企業はもっと増やせると思う。地元を盛り上げる意味でもアピールすべきだと思う。</p>
遠矢委員	<p>看板や広告を増やしアピールするなどできる。</p>
教育長	<p>鹿屋ふるさと抽選会で提供された品は、「つどい」の中でも目玉であり、企業協力を得るテクニカルな部分も含めて、今後継続するためにも参考にして検討が必要だ。今回初めて行ってみて、改善の余地はある。</p>

浜田委員	以前は、中学校の恩師に声をかけて式典に出席されていたが、今は声かけしていないのか。
生涯学習課長	今回は、開催日時のお知らせはしたが、参加者や恩師に対して直接案内状を出さず、ホームページ等でお知らせした。案内状を出していない自治体もあることから見直しをしてシンプルにするために変更した。
浜田委員	変更した事を中学校にも知らせておくと、タイムカプセルなど5年後に向けて準備をしよう。
生涯学習課長	タイムカプセルは各学校内での約束事であるため、その中で進めていただければいいと思う。
生涯学習課長	(5) 第78回優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）の決定について 資料に基づき説明
6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
学校教育課長	(1) その他（お知らせ） ① 第10回 キッズビジネスタウン®の実施について 資料に基づき説明
生涯学習課長	② 鹿屋市美術展について 資料に基づき説明
生涯学習課長	③ 高校生ミュージカル ヒメとヒコ について 資料に基づき説明
生涯学習課長	④ 子ども会大会について 資料に基づき説明

	<p>⑤ 寺子屋シンポジウムについて</p>
生涯学習課長	資料に基づき説明
遠矢委員	子ども会の大会に参加する小学生は、学校に偏りはしないのか。参加校の統計はあるのか。
生涯学習課長	参加小学生の学校の偏りはないが、旧鹿屋地区の学校からの参加者が多い。申し込みはQRコードで読み取る形式である。
教育長	参加が少ない学区へは、市P連や子ども会、生涯学習課などから働きかけは行っているのか。
生涯学習課長	行っている。同日、別の行事が重なったことも関係があるかもしれない。今後の改善点である。
浜田委員	別件の内容で予算については不明だが、寺子屋シンポジウムなどで使用する横断幕や垂れ幕をプロジェクターで使用すると、用紙代やインク代、準備する職員を考えると負担が減り、長期的な利用ができると思う。
教育長	大判プリンターで印刷した横断幕や垂れ幕は、保管しておき再利用しているようだが、プロジェクターに投影できると準備や資材コスト面でも負担が軽減するので良い情報である。
四郎園委員	子どもが寺小屋に毎週楽しみに通っているが、最近は参加者が減ってきているようだ。冬休み期間であることと寒さが影響していると思うが、とても良い取り組みなので、長期休みの期間や年度の途中でも通うことは刺激になる。通わなくなった子ども達の理由を知りたい。
生涯学習課長	寺子屋は週1回の勉強会と、月1回の体験活動で構成されている。刺激という部分においては月1回の体験活動が生きてくる。寺小屋シンポジウムで話をしていきたい。
教育長	子どもの健全育成は、学校を軸に全体で取り組まなければならないことであり、特に子どもや保護者に寺小屋の素晴らしさを伝えられるのは学校や担任である。校長を中心とした職員の意識が、保護者や子ども達に影響がある。学校に理解させて取り組むことは教育委員会の役割であり、我々がサポートしなければならない。地域づくりの目的もあ

	<p>り、積極的に学校に働きかけて子ども達に良い経験をたくさんしてもらいたい。シンポジウムなどを通して気運を高め、より多くの児童に参加してもらおうよう、今後も力を入れて努めていきたい。</p>
前田委員	<p>部活動地域移行に伴う指導者について相談があった。コーチングを学んでいる方であるにも関わらず、人格に不安がみられるようだ。生徒指導に係る対応も必要であるにもかかわらず、指導者としては怖いと実感した。今後も地域の方が教育現場に関わってくるが、部活動指導者への研修などは実施されていないのか。</p>
学校教育課長	<p>心配されるのが、性的な部分も含めて子ども達が被害に遭うところである。鹿屋体育大学と連携を図り、コーチングも含めて研修の機会を持つ。今後、コーディネーターが相手の人格まで含めたマッチングを進めていく。しかし、実際に活動しなければ分からない部分もあり、教育委員会としても検証や、活動中にアンケートを取るなどし、子ども達への対応もきちんとして行おう。</p>
教育長	<p>国の方針で、部活動地域移行を進めている。重点期間を最高3年間とし、修正を繰り返して現在に至っている。質の高い指導者を確保するために研修会などを行い「認定証」を交付し、指導者の質や確保をする方向で、充実を図ろうとしているが、現状、指導者の確保が非常に難しく絶対数が少ない悩みがある。</p>
教育総務課長	<p>1月19日に、鹿屋女子高と第一幼児教育短期大学との高大連携協定を締結する。協定内容は、大学教員による鹿屋女子高への出張講義や、教員による探求活動に関わる助言サポート等で、鹿屋女子高から進学する生徒が、ほぼ鹿屋市に戻る傾向があり、今後の保育人材の育成に取り組む教育が期待できる。</p>
教育長	<p>鹿児島純心女子短期大学と鹿児島女子短期大学、今回の第一幼児教育短期大学の3校と鹿屋女子高が協定を結び交流を図ることとなった。</p>
教育長	<p>次回の定例教育委員会は、令和8年2月10日（火）15時00分から教育長室で行う。</p>
8	閉会

教育長	以上をもって1月定例教育委員会を閉会する。 以上
-----	---------------------------------